

東京学芸大学陸上競技部の広報係が選ぶ「旬な選手」をご紹介しますこの企画。第5回は棒高跳の新田奈菜子。同種目に学部生がいないなか、大学院生とトレーニングに取り組み、高校2年のIHで記録した自己ベスト(3m60)を次々と更新する、まさに今、旬の選手である新田。今年の日本インカレでは今季3度目の自己ベスト(3m90)で1年生ながら3位入賞を果たし、今後の活躍に期待が高まる。

★同種目に学部生がいないなかでの練習について

恭子さん(富沢恭子=修士課程2年)と七海さん(小栗七海=教職大学院2年)が引退してしまって本当に悲しいです(泣)。お二人と私の姉(英理子=2022卒)が同級生で、妹だからというのもあると思うのですが、とても仲良くして頂き、半年の仲ではないくらい仲よしだと自分では思っています。練習で一生喋ってしまう時もあったし、甘えさせてくれたし、大大大大好きなお2人が引退されてからの練習が考えられないし、不安で辛いです。お二人の修士論文の提出を阻止しに行きたいと思います(*~*)でもこのようなことも冬期からは言っていられないので、穂苅さん(穂苅康人=修士課程1年)を含む男子混成ブロックの面白い方達と頑張ります!!
新1年生が入ってきますように🙏

★棒高跳の魅力について

今まで考えたことなく、近くで練習してた芹川(芹川和秀=A保体1年)に聞いたところ、『最大の魅力は「頂」を見ることができるところ。棒高跳は、陸上競技の中で最も高い場所で競う競技であり、バーを超えた先にある「頂」からの眺めは絶景。しかし、自分1人の力でその「頂」に辿り着くことはできず、ポールを借りなければならぬ。このポールと向き合っ、より高いバーに挑むという点も、魅力の一つ。』
だそうです!!!



私はやっぱり競技時間が長く、他の選手と話す時間が多くて友達が沢山できるし、他の競技に比べて選手同士仲良しなのが魅力だと思います!!!!いい人しかいないです🥰

★日本インカレまでの努力について

日本インカレまでは全部いつも通りでした!!
恭子さんと七海さんと楽しく跳んで、走って、みたいな感じです。でも、腹筋は毎日しっかりやっていました!大会では写真を撮っていただけなので、少しでも見栄えがよくなるように頑張っていました。トレーニングにもなって一石二鳥でした~冗談です。

★日本インカレ3位入賞について

入賞や他の選手のことは全然気にしていませんでした。自分との戦いだと思って、「絶対自己ベスト跳んでやる!!」と思いながら臨みました。当日の不安は、招集時間早すぎて起きれるかどうかだけでした。

試合中は普段会えない友達や先輩達と、ずっと喋りながら他の競技も見ながら楽しんで跳んでました!!ずっとゆみえ(上山友美恵=日女体大1年)と喋っていられて本当に楽しかったです(笑)父も岩手から参戦していたせいか、緊張感は本当に0でした。

競技では、3m50、3m70は跳べると思っていて、そこはしっかりとクリアしました。3m80を跳べた時は嬉しくて、

90を跳んだ時は自分が1番驚きました。「えっ、?」となりました(笑)



繁田先生に買って頂いたポール(※)を使ったら跳べました。『今までよりもポールが硬く、地面からの反発をもらいやすくなり、3m90をとぶことができました!!

先生もポール様もありがとうございます、大好きです。』
競技後は3位入賞という結果に、家族や友達が、自分以上に喜んでくれたのがとても嬉しかったです。

動画で自身の跳躍を振りかえっていたら、学芸の応援席も映っていました。3m90を跳んだ時に応援席の方達が手をぶんぶんしていたり、ぴよんぴよんしてくれたり、「もうほんとに大好き」って思いました。

本当に応援ありがとうございます(涙)

(※)13.7ft, 135ポンド(それまで使用していたポールは13ft, 145ポンド)

★来年に向けての目標は?

来年に向けて、アベレージが3m80~3m90になるように、必要な練習をおこなっていきたくです。3m90を跳ぶことができ、ようやくスタートラインに立つことができたと考えているので、全国で戦える選手になれるようにもっと努力します。私は他の選手に比べて、技術は本当に下手くそで、ポールで何とかなっている状態です。そのため、冬季では空中動作を改善していきたくです!!!今が伸びしろなので、全力で自分を改造します!!

その上で来年は、ずっと憧れだった4mを跳ぶことができるように、他県の合宿などにも参加して技術を取り入れていきたくです!!絶対楽しむことは忘れずに。

今年もまだ試合はあるので、もちろん跳ぶ気満々です!!

あとは、来年は色々な試合にもっと参加して、新しい友達をつくったり、ポールの友達ともっと仲良くなったり、棒高跳の先輩と沢山話すことが目標です!!

PERSONAL DATA

新田 奈菜子
にった ななこ
B類保健体育1年
女子跳躍ブロック
黒沢尻北高等学校
(岩手)出身
2004年6月14日
岩手県生まれ
163cm/23.5cm/B型



尊敬する人は「繁田先生」
→かっこよくて話が面白くて、学生時代大活躍していたから

《棒高跳のベスト記録の推移》

3m31	2020.09.12	R02 県高校新人
3m50	2021.06.21	76 東北高校総体
3m60	2021.07.31	73 福井 IH
3m70	2023.05.27	137 日本体育大
3m72	2023.08.26	50 東北総体
3m90	2023.09.15	92 日本インカレ